

# 東京大学低温センター 低温センター・ニュース

<http://www.crc.u-tokyo.ac.jp> TEL. 22852(事務室)22853,22862(技官室)

ご挨拶

センター長 鹿野田 一司  
(大学院工学系研究科 物理工学専攻)

本年1月1日より低温センター長をつとめることになりました。本センターの円滑な運営のために努力する所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本センターの使命は、本郷地区における液体ヘリウムと液体窒素の安定供給、寒剤使用のための安全教育、低温実験設備の共同利用の促進です。今や、液体ヘリウムと液体窒素は、多くの研究分野においていわば血液のようなものです。私もそうですが、この液体なしでは生きていくことができません。本センターの最も重要な使命でありますこの寒剤の供給に関連して、今年、大きな設備更新が行われます。それは、ヘリウムの液化装置です。ご存知のように、本センターは、「ヘリウムの液化→ユーザーへ供給→気体の回収」という循環系を駆動していますが、その心臓部である液化装置の老朽化が問題となっております。しかし、これまでのセンター長はじめ学内の関係する方々のご努力と文部科学省のご支援で、装置の更新が認められ、今月その作業に入りました。装置交換に要する2ヶ月余り、皆様にはヘリウムの供給でご不便をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

年度が変わりますと、センター建物の耐震工事も予定されております。どうも今年はセンターにとって長生きのための大手術の年のようなです。皆様のご協力が必要です。よろしくお願い申し上げます。

## ○ヘリウムガス回収率

平成18年10月分

(単位は全てm<sup>3</sup>)

	10/2在庫	11/1在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	938.0	1034.0	2534.0	2151.0	286.0	88.3
工サブ	842.0	1395.0	4929.0	4150.0	226.0	94.8
農学NMR	85.0	98.0	58.0	47.0	-3.0	106.0
薬サブ	1024.0	998.0	188.0	249.0	-35.0	116.3
総合研	105.0	240.0	473.0	355.0	-17.0	105.2
合計	2994.0	3765.0	8182.0	6952.0	457.0	93.8
特別価格	—	—	44.3	25.5	18.8	—
備考	回収率 = $\frac{\text{回収量}}{(\text{供給量} + 10/2\text{在庫}) - (11/1\text{在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					

平成18年11月分

(単位は全てm<sup>3</sup>)

	11/1在庫	12/1在庫	供給量	回収量	損失量	回収率(%)
理サブ	1034.0	1244.0	3742.0	3077.0	456.0	87.1
工サブ	1395.0	1385.0	5337.0	4987.0	361.0	93.3
農学NMR	98.0	73.0	0.0	27.0	-2.0	109.1
薬サブ	998.0	980.0	339.0	258.0	99.0	72.3
総合研	240.0	145.0	334.0	343.0	86.0	80.0
合計	3765.0	3827.0	9752.0	8692.0	1000.0	89.7
特別価格	—	—	70.0	0.0	70.0	—
備考	$\text{回収率} = \frac{\text{回収量}}{(\text{供給量} + 11/1\text{在庫}) - (12/1\text{在庫})}$ 回収ガスは純度100%として、回収率を計算					